



No. 8-1  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成22年度第1回

国道8号

まいばら  
米原バイパス

【再評価】

平成22年7月  
近畿地方整備局

# 目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の整備効果
  - 3) 事業の投資効果
  - 4) 関係自治体の意見等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 対応方針(原案)

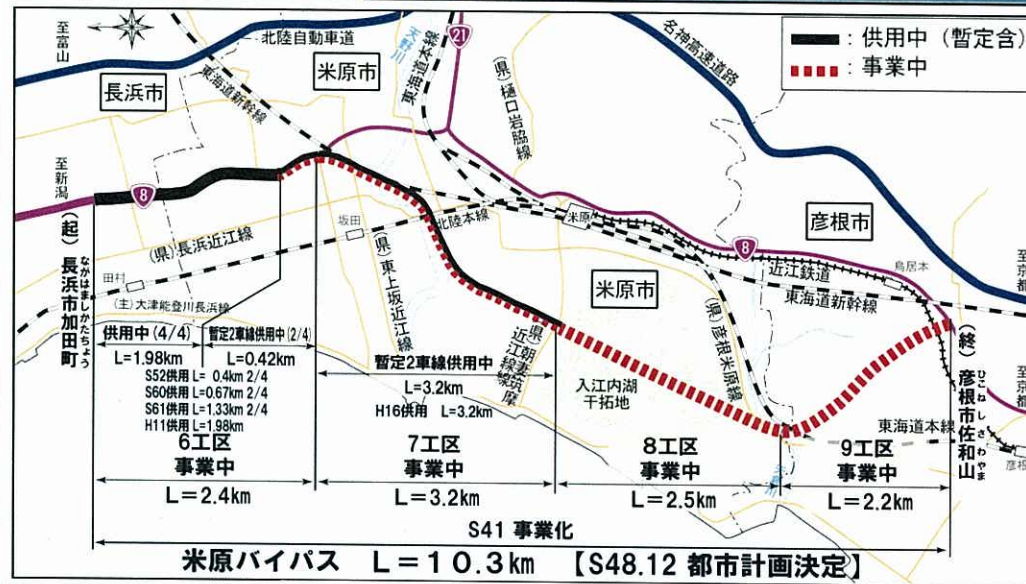
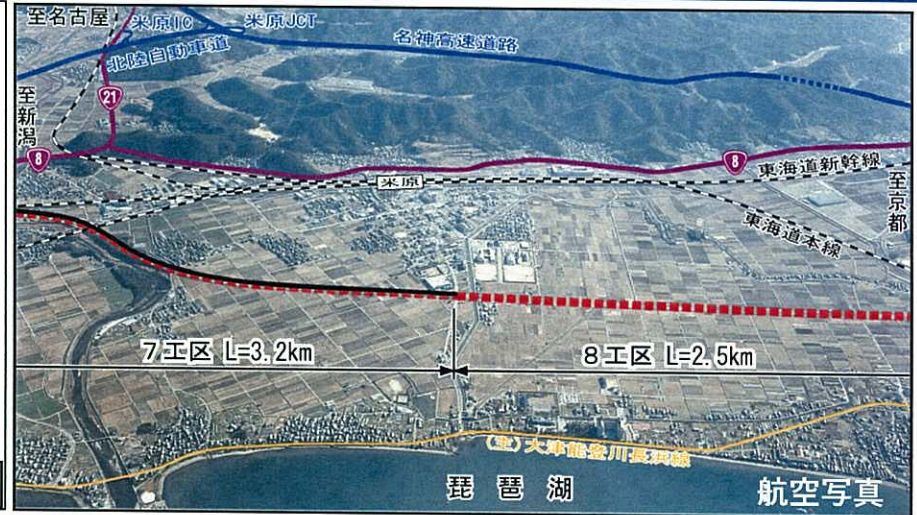
# 1. 事業の概要

## 事業の目的

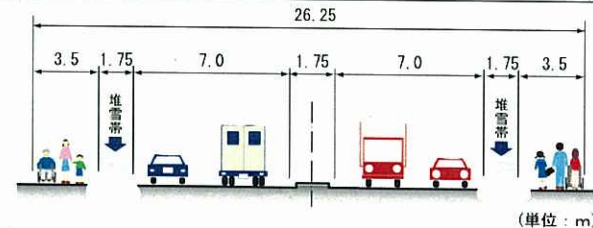
- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 冬期の円滑な交通の確保

## 事業の概要、進捗状況

区間	ながはま かたちょう (起) 滋賀県長浜市加田町 ひこね さわやま (終) 滋賀県彦根市佐和山
道路延長	L = 10.3km
構造規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
標準幅員	W = 26.25m
計画交通量	29,300台/日
全体事業費	700億円
事業化	昭和41年度
都市計画決定	昭和48年12月
用地着手	昭和42年度
工事着手	昭和45年度
供用延長	L = 5.6km
事業進捗率	47% (平成22年3月末現在)
用地取得率	88%(面積ベース、同上)



## 標準断面図

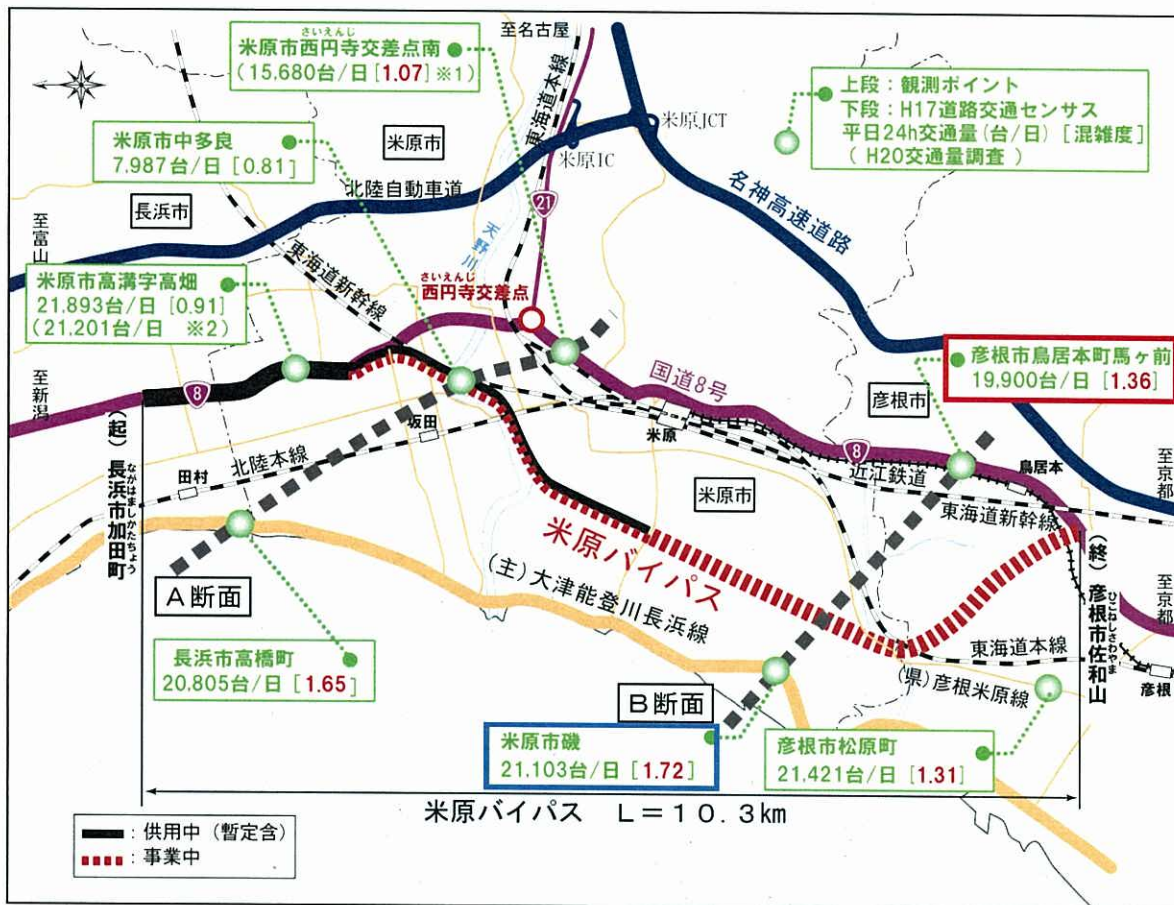




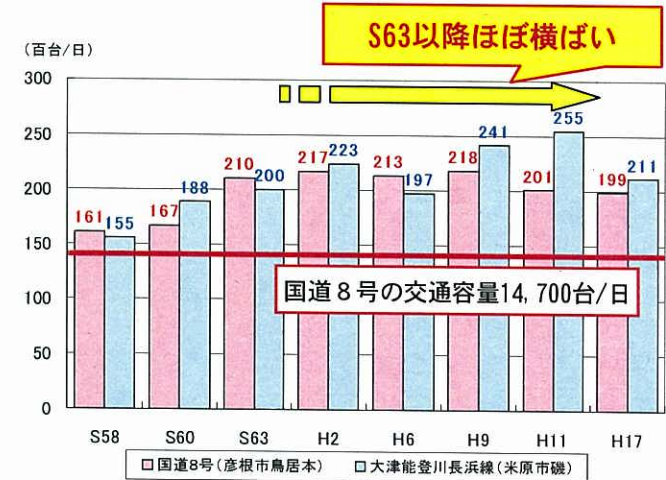
# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 1) 事業を巡る社会情勢等の変化(交通量の変化等)

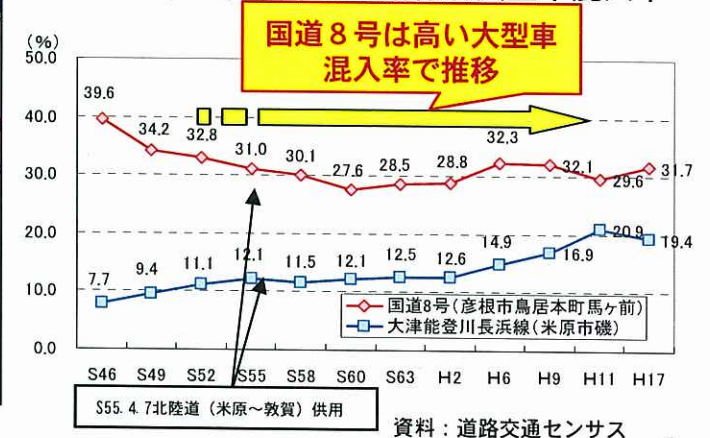
- 国道8号の交通量は交通容量を超過しており、S63以降は約2万台前後で推移。
- 国道8号の大型車交通量も約30%と高い。



米原市－彦根市境の路線別日交通量



米原市－彦根市境の路線別大型車混入率



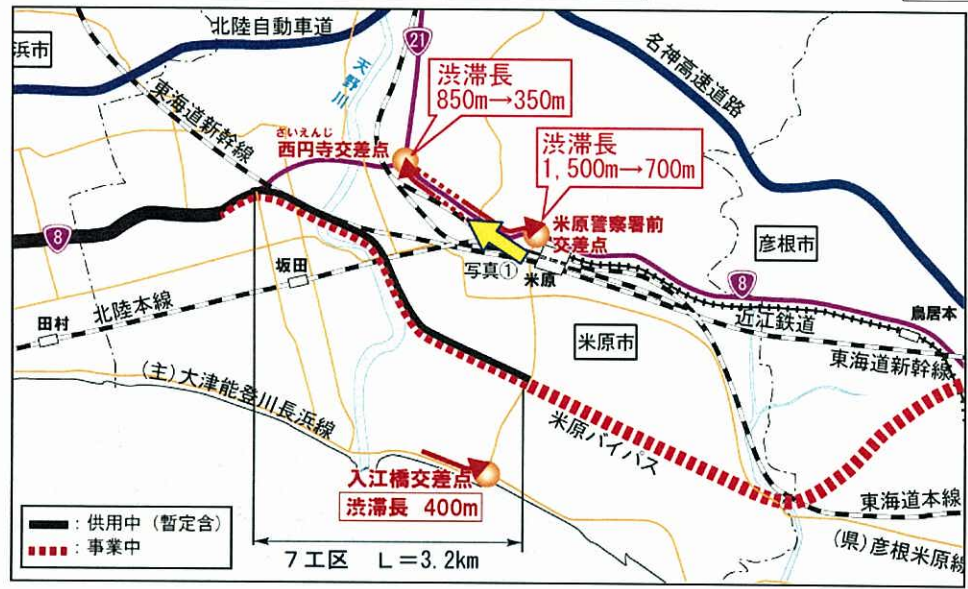
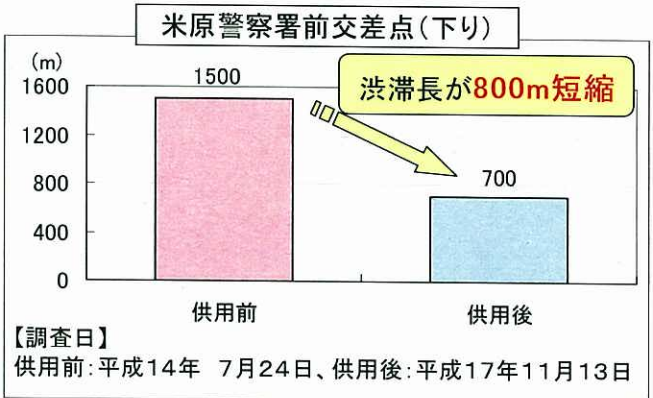
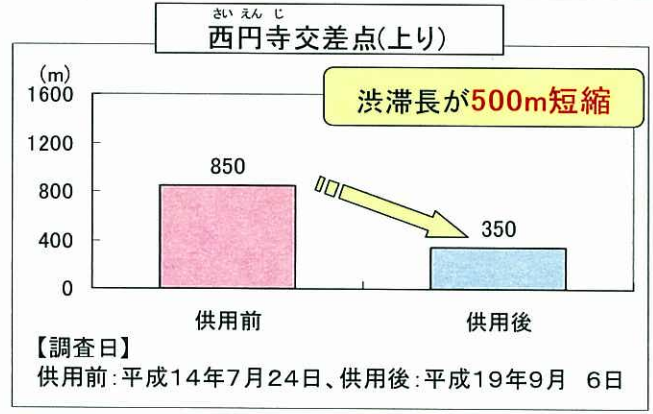
※1 平成20年11月18日(火)調査、混雑度は平成17年度道路交通センサスの交通容量を使用して推計  
 ※2 平成20年11月26日(水)調査



# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果(混雑の緩和)

- <sup>まいばら</sup>米原バイパス7工区の暫定供用により、<sup>さいえんじ</sup>西円寺交差点での渋滞は大きく減少。
- 米原警察署前交差点では、依然として渋滞が残っている状況。
- 米原バイパスの全線完成により、残る渋滞の解消が期待できる。



写真①国道8号の渋滞状況  
まいばら いおぎ  
(米原市岩脇付近)

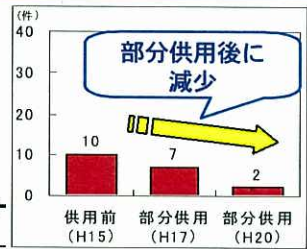


# 2. 事業の必要性等に関する視点

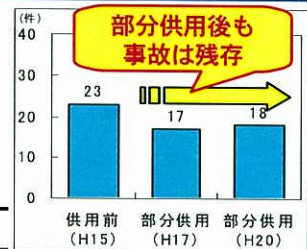
## 2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 現道は歩道未設置区間が多く存在し、歩道設置区間も大半が片側で狭幅員であり、大型車が多いため、歩行者にとって危険な状況。
- 米原バイパス7工区の暫定供用により現道の一部で交通事故件数は減少しているが、依然として事故が残っている状況であり、平成20年の顔戸交差点～彦根市佐和山は追突(その他)が約7割。
- 米原バイパス全線完成により通過交通が転換され、歩行者等の利用環境改善と安全性向上が期待できる。

顔戸交差点～西円寺交差点

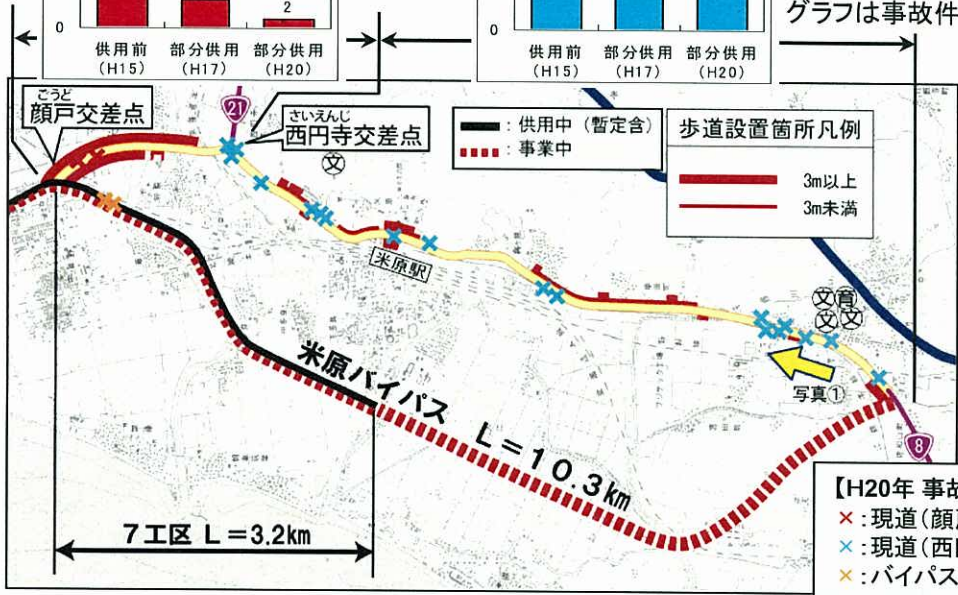


西円寺交差点～彦根市佐和山



＜米原バイパス現道区間の歩道設置状況と事故件数＞

- 【米原バイパス現道の特徴】
- ・幅員狭小の区間: 約6km
  - ・歩道未設置区間: 約3.3km
  - ・大部分が片側歩道
  - ・大型車が多い



写真① 国道8号の歩道狭小区間の状況 (彦根市鳥居本町)

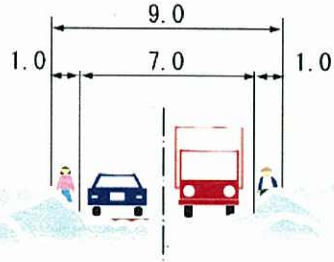


# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果(冬期の円滑な交通確保)

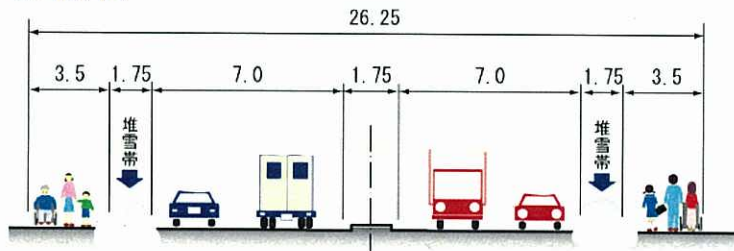
- 冬期には除雪作業に伴う渋滞が発生。堆雪帯がなく、降雪時は車の走行速度低下や高速道路の通行規制に伴い交通量が増加し渋滞が多発し、地域住民の生活に影響。
- <sup>まいばら</sup>米原バイパスの全線完成により堆雪帯が確保されること、また、通過交通の転換により、現道の渋滞緩和が期待できる。

現況断面図



降雪時の国道8号の混雑状況  
まいばら まいばら  
(米原市米原付近)  
(撮影日平成20年2月14日)

計画断面図



(単位：m)



米原市内の国道8号など  
主要道路や市中心部は名  
神高速の通行止めや除雪  
作業、減速運転などが響  
いて長い渋滞の列が続い  
た。

京都新聞 平成17年12月20日  
朝刊 25ページ



スリップ事故続発  
JRダイヤ乱れ 通勤客も混雑

京都新聞 平成17年12月23日  
朝刊 26ページ



## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 3) 事業の投資効果

#### ■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

#### ■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

#### ■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,154億円	86億円	11億円	1,251億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	861億円		46億円	907億円	

#### ■ 算出条件等

基準年 : 平成22年度  
 検討期間 : 50年間  
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4 %  
 交通量の推計時点 : 平成42年度  
 推計に用いた資料 : 平成17年度  
 道路交通センサス

#### ■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	463億円	12億円	6.0億円	481億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	273億円		37億円	310億円	

#### 適用した費用便益分析

マニュアル : 平成20年11月版  
 事業費 : 700億円  
 維持管理費 : 29.9百万円/km  
 作成主体 : 近畿地方整備局

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用については整数値としており、合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している



## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 4) 関係自治体の意見等

#### ■ 滋賀県知事

平成22年7月7日 滋道第529号  
近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会  
について(回答)

照会のありました2事業とも対応方針(原案)として【事業継続】とされている  
とおり、事業効果の早期発現のため、さらなる整備促進をお願いしたい。

なお、事業推進にあたっては進捗のための十分な予算の確保、並びに徹底  
したコスト縮減に取り組んでいただきたい。

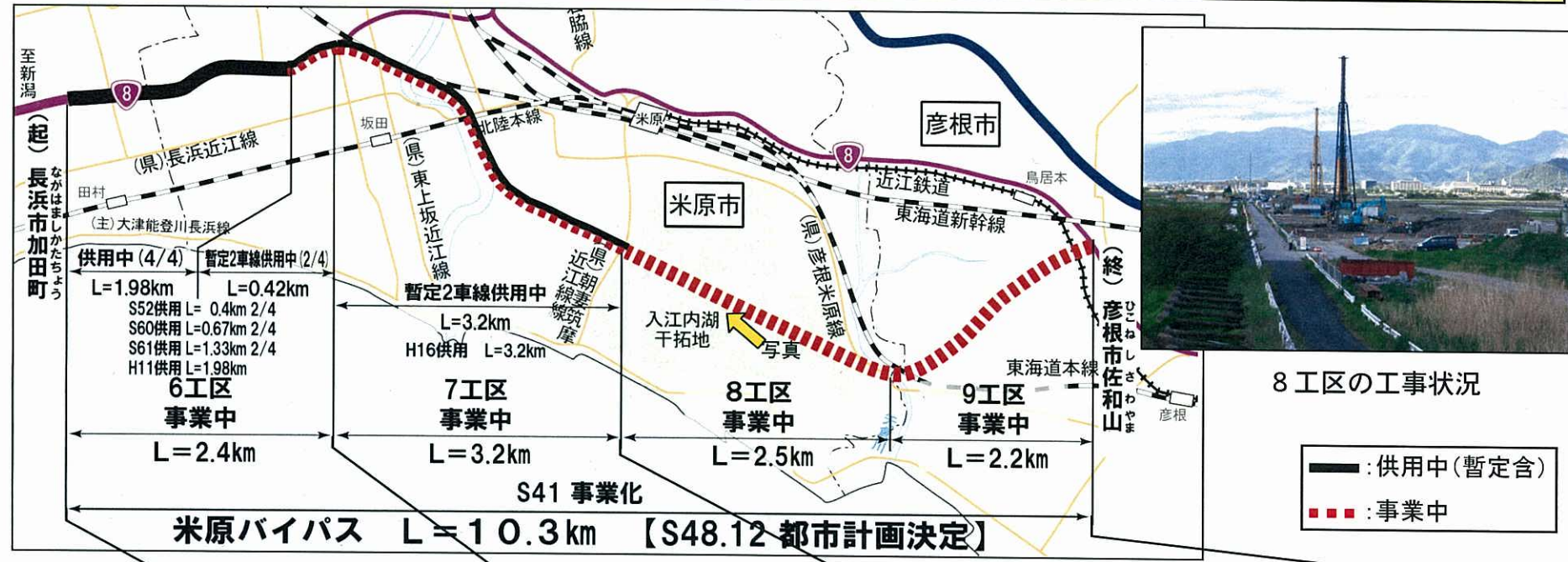
#### 地域計画等への位置付け

- 滋賀県基本構想(滋賀県:平成19年12月)
- 滋賀県道路整備マスタープラン(滋賀県:平成15年4月)
- 滋賀県道路整備アクションプログラム2008(滋賀県:平成20年6月)
- 彦根市総合発展計画「ひこね21世紀創造プラン」後期基本計画(彦根市:平成18年7月)
- 米原市総合計画(米原市:平成19年9月)
- 国道8号バイパス建設促進期成同盟会(平成9年5月設立、彦根市長、他1市4町)



# 3. 事業進捗の見込みの視点

- <sup>まいばら</sup>米原バイパスは、平成15年度までに、6工区L=2.4km、7工区L=3.2kmの合計L=5.6kmを供用しています。
- 残る区間については、用地測量及び改良工事を推進しています。
- 引き続き事業を推進し、早期の供用を目指します。



区間	6工区 (2.4km)	7工区 (3.2km)	8工区 (2.5km)	9工区 (2.2km)
用地	用地取得 (88.0%) 面積ベース			
工事	4車線供用	暫定2車線供用	改良工事推進中	用地幅杭設置・ 用地測量

※用地進捗率は、平成22年4月1日現在の面積ベース

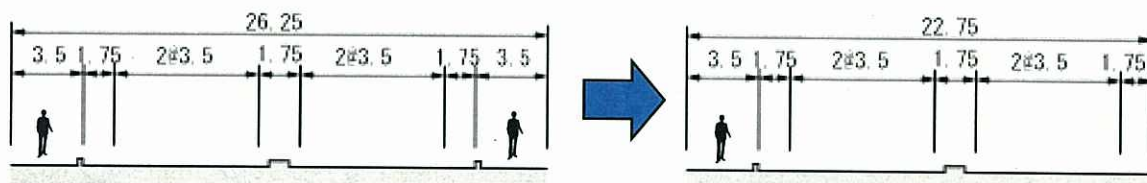


## 4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

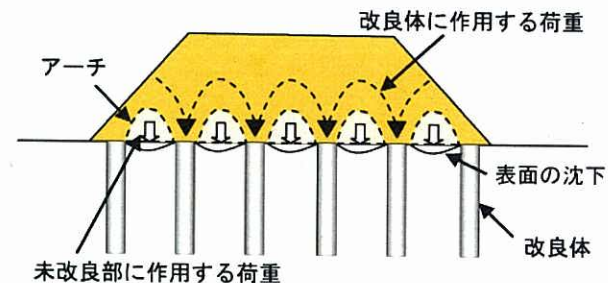
まいばら  
米原バイパスの計画は、国道8号の交通混雑の緩和、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。

計画段階のコスト縮減として、9工区では、沿道の利用状況を勘案し、両側歩道から片側歩道への変更を行っています。  
また施工段階では、道路盛土の軟弱地盤対策に新工法の低改良率セメントコラム工法を採用するなど、新技術・新工法を活用し、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

【両側歩道から片側歩道への変更】



【低改良セメントコラム工法】





# 5. 対応方針(原案)

## 1. 事業の必要性等に関する視点

- ・国道8号の交通量は交通容量を超過しており、大型車交通量も約3割と多い。
- ・暫定供用により西円寺交差点での渋滞は減少したが、米原警察署前交差点では依然として渋滞が残っており、整備により、渋滞の緩和が期待できる。
- ・現道は歩道未設置区間が多く存在し、大型車が多いため歩行者にとって危険な状況であるが、整備により通過交通が転換され沿道環境の改善と安全性向上が期待できる。
- ・冬期には除雪による渋滞が発生しているが、堆雪帯の確保により渋滞の緩和が期待できる。
- ・費用便益比(B/C)は1.4。

## 2. 事業進捗の見込みの視点

- ・米原バイパスは、これまでに6工区、7工区の5.6kmを供用。
- ・残る区間の用地買収、改良工事を推進。
- ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

米原バイパスは、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

**事業継続**





No. 8-2  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成22年度第1回

国道8号  
まいばら  
米原バイパス  
【再評価】

平成22年7月  
近畿地方整備局



様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道9号 米原バイパス
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>全体：費用便益比(B/C)=1.4 (経済的純現在価値(B-C)=344億円、経済的內部収益率(EIRR)=5.0%)</p> <p>採事業：費用便益比(B/C)=1.6 (経済的純現在価値(B-C)=171億円、経済的內部収益率(EIRR)=6.8%)</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 電力 円滑なモビリティの確保	<p>● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における遅延旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格積荷高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p>	<p>区間a (費用便益分析対象区間) について                      渋滞損失時間 (原年) : 66,162万人・時間/年                      法落損失削減時間 (国道9号) : 62万人・時間/年 (140,892万人・時間/年⇒140,830万人・時間/年)                      区間b (並行区間) について                      並行区間等の法落損失削減時間 : 10万人・時間/年                      並行区間等の法落損失削減率 : 約9割削減</p>
物流効率化の促進	<p>近江鉄道バス</p>	



1. 活力

都市の再生	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である</li> <li><input type="checkbox"/> 広域連携整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</li> <li><input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</li> <li><input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である</li> <li><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km<sup>2</sup>以下である市街地内での事業である</li> <li><input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</li> <li><input type="checkbox"/> 対象区域が現在幹線道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は6ha以上)への連絡道路となる</li> <li><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自導道としての位置づけ有り</li> <li><input type="checkbox"/> 地味高規格道路の位置づけあり</li> <li><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</li> <li><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</li> <li><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設等へ直結する道路である</li> </ul>	<p>米原市～彦根市 (改善見込み：9分～8分)</p> <p>滋賀総合物流センター事業 (SILC)</p> <p>黒鷲ガラス館 (年間観光客入り込み数：1,938千人/年 H20年)、彦根城 (年間観光客入り込み数：646千人/年 H20年)</p>
2. 暮らし	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 歩行者・自転車・多様な交通手段が500台/日以上、自動車交通量が500台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての条件に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適性・安全性の向上が期待できる</li> <li><input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される</li> <li><input type="checkbox"/> 対象区間が電線跡地中化6ヶ年計画に位置づけ有り</li> <li><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史系景観地区(歴史的風土特別保存区画及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに景観性化を達成する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</li> </ul>	<p>彦根市～長浜赤十字病院 (所要時間 29分～21分)</p>



3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>□ 現道等に死傷事故率が500台/原台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設 置又は歩道不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通字路である場合は500台/12h以上）かつ歩行 者交通量100人/日以上（当該区間が通字路である場合は50人/日以上）の場合、又は歩行 者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>■ 対象区間が、新道橋、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急物資運搬計画に 位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」とい う）として位置づけあり</p> <p>□ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大規模な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは築替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解 消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通閉塞区間を解消する</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改 善・保全</p>	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>■ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待 される区間がある</p> <p>□ その他、運賃や乗客上の効果が期待される</p> <p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が図られる</p>
5. その他	<p>他のアジェンダとの関係</p>	<p>CO2排出削減量：2489t-CO2/年</p> <p>（推計結果） 計画対象区間（並行区間等）：国道8号 排出削減率：72%/年、排出削減量：104/年 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：104/年</p> <p>（推計結果） 計画対象区間（並行区間等）：国道8号 排出削減率：71%/年、排出削減量：104/年 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：104/年</p> <p>国道8号 彦根市鳥居本町字新ヶ前（騒音レベル：昼間73dB、夜間72dB 改善見込み）</p>

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道8号	米原バイパス	L=10.3km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
29,300	4車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成22年度		
単純合計	670億円	147億円	817億円
うち残事業分	325億円	118億円	443億円
基準年における 現在価値(C)	861億円	46億円	907億円
うち残事業分	273億円	37億円	310億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成22年度			
供用年	平成31年度			
単年便益 (初年便益)	79億円	6.0億円	0.76億円	85億円
基準年における 現在価値(B)	1,154億円	86億円	11億円	1,251億円
うち残事業分	463億円	12億円	6.0億円	481億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。



③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	344億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	1.6
経済的純現在価値（残事業）	171億円
経済的内部収益率（残事業）	6.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	29,300台/日	±10%	1.4~1.7
事業費	325億円	±10%	1.4~1.7
事業期間	8年	±20%	1.4~1.6

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：米原バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (10.3km)	交通量※ <sup>1</sup>	[台/日]	0	33,600	
	走行時間※ <sup>2</sup>	[分]	0	16	
	走行時間費用※ <sup>3</sup>	[億円/年]	0.00	95.72	
②主な周辺道路※ <sup>4</sup>	現道(国道8号) (7.4km)	交通量	[台/日]	17,000	6,900
		走行時間	[分]	20	15
		走行時間費用	[億円/年]	60.55	16.65
	大津能登川長浜線 (8.9km)	交通量	[台/日]	18,200	8,800
		走行時間	[分]	24	18
		走行時間費用	[億円/年]	77.54	28.24
	長浜近江線 (3.2km)	交通量	[台/日]	22,200	6,000
		走行時間	[分]	13	8
		走行時間費用	[億円/年]	45.87	7.83
	彦根米原線 (3.6km)	交通量	[台/日]	11,500	800
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	15.21	0.79
	朝妻筑摩近江線 (2.9km)	交通量	[台/日]	12,200	1,300
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	13.73	1.14
③その他道路合計 (26,407.9km)	走行時間費用	[億円/年]	190,736.22	190,720.37	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,444.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	190,949.12	190,870.73	78.39

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

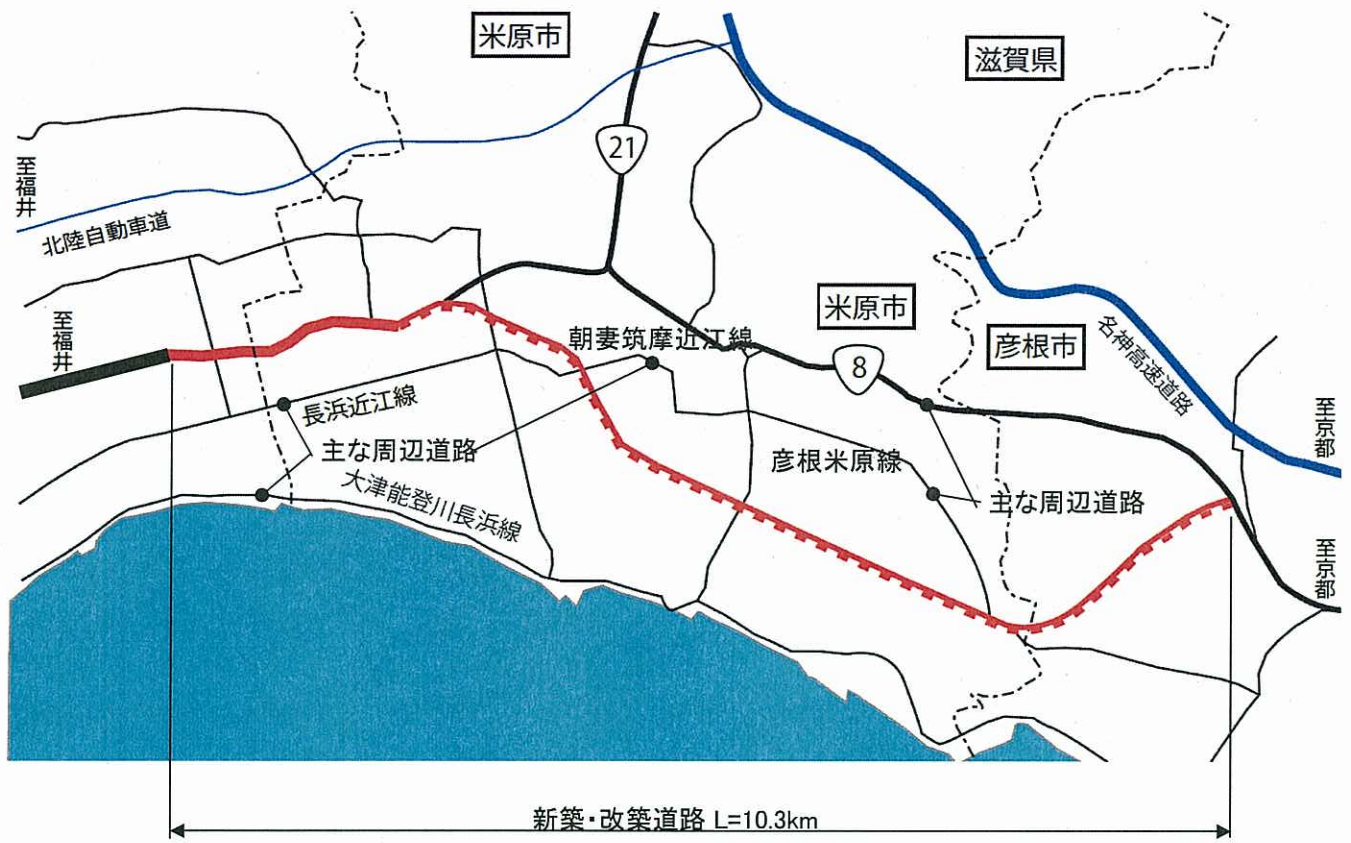
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：米原バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (8.3km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	7,900	34,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	9	12	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	12.24	74.73	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	現道(国道8号) (7.4km)	交通量	[台/日]	18,300	6,900
		走行時間	[分]	21	15
		走行時間費用	[億円/年]	67.14	16.65
	大津能登川長浜線 (8.9km)	交通量	[台/日]	15,500	8,800
		走行時間	[分]	22	18
		走行時間費用	[億円/年]	61.85	28.24
	長浜近江線 (3.2km)	交通量	[台/日]	7,200	6,000
		走行時間	[分]	8	8
		走行時間費用	[億円/年]	9.81	7.83
	彦根米原線 (3.6km)	交通量	[台/日]	12,500	800
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	16.53	0.79
	朝妻筑摩近江線 (2.9km)	交通量	[台/日]	11,600	1,300
		走行時間	[分]	6	5
		走行時間費用	[億円/年]	12.79	1.14
③その他道路合計 (26,409.9km)	走行時間費用	[億円/年]	190,721.93	190,741.37	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,444.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	190,902.27	190,870.73	31.54

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 費用便益分析の条件

事業名：米原バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成22年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他( )		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他( BPR関数と転換率式の併用による配分 )	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計



(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				





## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:国道8号 米原バイパス

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.299	10.3	3.08	
-53年目	S 41	5.6165	32.4	0.70	11.07		
-52年目	S 42	5.4005	34.2	0.70	10.10		
-51年目	S 43	5.1928	36.0	0.70	9.21		
-50年目	S 44	4.9931	38.1	0.70	8.38		
-49年目	S 45	4.8010	40.7	0.70	7.54		
-48年目	S 46	4.6164	42.6	0.71	7.02		
-47年目	S 47	4.4388	45.5	0.71	6.32		
-46年目	S 48	4.2681	52.4	0.71	5.28		
-45年目	S 49	4.1039	62.5	0.71	4.26		
-44年目	S 50	3.9461	66.1	0.71	3.87		
-43年目	S 51	3.7943	71.7	0.71	3.43		
-42年目	S 52	3.6484	76.0	0.71	3.11		
-41年目	S 53	3.5081	79.2	0.71	2.87		
-40年目	S 54	3.3731	81.3	0.71	2.69		
-39年目	S 55	3.2434	86.4	0.71	2.43		
-38年目	S 56	3.1187	88.6	0.71	2.28		
-37年目	S 57	2.9987	89.6	4.02	12.28		
-36年目	S 58	2.8834	90.5	2.78	8.09		
-35年目	S 59	2.7725	92.3	2.67	7.32		
-34年目	S 60	2.6658	93.0	3.70	9.68		
-33年目	S 61	2.5633	94.6	4.15	10.27		
-32年目	S 62	2.4647	94.4	6.80	16.21		
-31年目	S 63	2.3699	94.9	14.10	32.15		
-30年目	H 1	2.2788	97.4	5.23	11.18		
-29年目	H 2	2.1911	99.6	3.09	6.20		
-28年目	H 3	2.1068	102.0	12.93	24.39		
-27年目	H 4	2.0258	103.4	2.21	3.96		
-26年目	H 5	1.9479	103.7	4.32	7.41		
-25年目	H 6	1.8730	103.6	4.37	7.21		
-24年目	H 7	1.8009	103.0	21.70	34.64		
-23年目	H 8	1.7317	102.4	5.80	8.95		
-22年目	H 9	1.6651	103.4	5.57	8.19		
-21年目	H 10	1.6010	102.8	43.37	61.67		
-20年目	H 11	1.5395	101.3	43.30	60.07		
-19年目	H 12	1.4802	99.7	21.05	28.53		
-18年目	H 13	1.4233	98.4	27.32	36.08		
-17年目	H 14	1.3686	96.6	24.47	31.65		
-16年目	H 15	1.3159	95.4	11.75	14.80		
-15年目	H 16	1.2653	94.4	3.97	4.86		
-14年目	H 17	1.2167	93.2	2.72	3.25		
-13年目	H 18	1.1699	92.5	2.32	2.68		
-12年目	H 19	1.1249	91.7	10.69	11.97		
-11年目	H 20	1.0816	91.3	8.14	8.81		
-10年目	H 21	1.0400	91.3	8.10	8.43		
-9年目	H 22	1.0000	91.3	23.43	23.43		
-8年目	H 23	0.9615	91.3	40.60	39.04		
-7年目	H 24	0.9246	91.3	40.60	37.54		
-6年目	H 25	0.8890	91.3	40.60	36.09		
-5年目	H 26	0.8548	91.3	40.60	34.70		
-4年目	H 27	0.8219	91.3	40.60	33.37		
-3年目	H 28	0.7903	91.3	40.60	32.09		
-2年目	H 29	0.7599	91.3	40.60	30.85		
-1年目	H 30	0.7307	91.3	40.57	29.65		
供用開始年次	H 31	0.7026	91.3			2.93	2.06
1年目	H 32	0.6756	91.3			2.93	1.98
2年目	H 33	0.6496	91.3			2.93	1.91
3年目	H 34	0.6246	91.3			2.93	1.83

4年目	H	35	0.6006	91.3			2.93	1.76
5年目	H	36	0.5775	91.3			2.93	1.69
6年目	H	37	0.5553	91.3			2.93	1.63
7年目	H	38	0.5339	91.3			2.93	1.57
8年目	H	39	0.5134	91.3			2.93	1.51
9年目	H	40	0.4936	91.3			2.93	1.45
10年目	H	41	0.4746	91.3			2.93	1.39
11年目	H	42	0.4564	91.3			2.93	1.34
12年目	H	43	0.4388	91.3			2.93	1.29
13年目	H	44	0.4220	91.3			2.93	1.24
14年目	H	45	0.4057	91.3			2.93	1.19
15年目	H	46	0.3901	91.3			2.93	1.14
16年目	H	47	0.3751	91.3			2.93	1.10
17年目	H	48	0.3607	91.3			2.93	1.06
18年目	H	49	0.3468	91.3			2.93	1.02
19年目	H	50	0.3335	91.3			2.93	0.98
20年目	H	51	0.3207	91.3			2.93	0.94
21年目	H	52	0.3083	91.3			2.93	0.90
22年目	H	53	0.2965	91.3			2.93	0.87
23年目	H	54	0.2851	91.3			2.93	0.84
24年目	H	55	0.2741	91.3			2.93	0.80
25年目	H	56	0.2636	91.3			2.93	0.77
26年目	H	57	0.2534	91.3			2.93	0.74
27年目	H	58	0.2437	91.3			2.93	0.71
28年目	H	59	0.2343	91.3			2.93	0.69
29年目	H	60	0.2253	91.3			2.93	0.66
30年目	H	61	0.2166	91.3			2.93	0.64
31年目	H	62	0.2083	91.3			2.93	0.61
32年目	H	63	0.2003	91.3			2.93	0.59
33年目	H	64	0.1926	91.3			2.93	0.56
34年目	H	65	0.1852	91.3			2.93	0.54
35年目	H	66	0.1780	91.3			2.93	0.52
36年目	H	67	0.1712	91.3			2.93	0.50
37年目	H	68	0.1646	91.3			2.93	0.48
38年目	H	69	0.1583	91.3			2.93	0.46
39年目	H	70	0.1522	91.3			2.93	0.45
40年目	H	71	0.1463	91.3			2.93	0.43
41年目	H	72	0.1407	91.3			2.93	0.41
42年目	H	73	0.1353	91.3			2.93	0.40
43年目	H	74	0.1301	91.3			2.93	0.38
44年目	H	75	0.1251	91.3			2.93	0.37
45年目	H	76	0.1203	91.3			2.93	0.35
46年目	H	77	0.1157	91.3			2.93	0.34
47年目	H	78	0.1112	91.3			2.93	0.33
48年目	H	79	0.1069	91.3			2.93	0.31
49年目	H	80	0.1028	91.3	-61.87	-6.36	2.93	0.30
合計					608.29	861.19	146.65	46.03
単純事業費計					670.16		146.65	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



## 費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道8号 米原バイパス

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.299	8.3	2.48	
-8年目	H 23	0.9615	91.3	40.60	39.04		
-7年目	H 24	0.9246	91.3	40.60	37.54		
-6年目	H 25	0.8890	91.3	40.60	36.09		
-5年目	H 26	0.8548	91.3	40.60	34.70		
-4年目	H 27	0.8219	91.3	40.60	33.37		
-3年目	H 28	0.7903	91.3	40.60	32.09		
-2年目	H 29	0.7599	91.3	40.60	30.85		
-1年目	H 30	0.7307	91.3	40.57	29.65		
供用開始年次	H 31	0.7026	91.3			2.36	1.66
1年目	H 32	0.6756	91.3			2.36	1.60
2年目	H 33	0.6496	91.3			2.36	1.54
3年目	H 34	0.6246	91.3			2.36	1.48
4年目	H 35	0.6006	91.3			2.36	1.42
5年目	H 36	0.5775	91.3			2.36	1.36
6年目	H 37	0.5553	91.3			2.36	1.31
7年目	H 38	0.5339	91.3			2.36	1.26
8年目	H 39	0.5134	91.3			2.36	1.21
9年目	H 40	0.4936	91.3			2.36	1.17
10年目	H 41	0.4746	91.3			2.36	1.12
11年目	H 42	0.4564	91.3			2.36	1.08
12年目	H 43	0.4388	91.3			2.36	1.04
13年目	H 44	0.4220	91.3			2.36	1.00
14年目	H 45	0.4057	91.3			2.36	0.96
15年目	H 46	0.3901	91.3			2.36	0.92
16年目	H 47	0.3751	91.3			2.36	0.89
17年目	H 48	0.3607	91.3			2.36	0.85
18年目	H 49	0.3468	91.3			2.36	0.82
19年目	H 50	0.3335	91.3			2.36	0.79
20年目	H 51	0.3207	91.3			2.36	0.76
21年目	H 52	0.3083	91.3			2.36	0.73
22年目	H 53	0.2965	91.3			2.36	0.70
23年目	H 54	0.2851	91.3			2.36	0.67
24年目	H 55	0.2741	91.3			2.36	0.65
25年目	H 56	0.2636	91.3			2.36	0.62
26年目	H 57	0.2534	91.3			2.36	0.60
27年目	H 58	0.2437	91.3			2.36	0.58
28年目	H 59	0.2343	91.3			2.36	0.55
29年目	H 60	0.2253	91.3			2.36	0.53
30年目	H 61	0.2166	91.3			2.36	0.51
31年目	H 62	0.2083	91.3			2.36	0.49
32年目	H 63	0.2003	91.3			2.36	0.47
33年目	H 64	0.1926	91.3			2.36	0.46
34年目	H 65	0.1852	91.3			2.36	0.44
35年目	H 66	0.1780	91.3			2.36	0.42
36年目	H 67	0.1712	91.3			2.36	0.40
37年目	H 68	0.1646	91.3			2.36	0.39
38年目	H 69	0.1583	91.3			2.36	0.37
39年目	H 70	0.1522	91.3			2.36	0.36
40年目	H 71	0.1463	91.3			2.36	0.35
41年目	H 72	0.1407	91.3			2.36	0.33
42年目	H 73	0.1353	91.3			2.36	0.32
43年目	H 74	0.1301	91.3			2.36	0.31
44年目	H 75	0.1251	91.3			2.36	0.30
45年目	H 76	0.1203	91.3			2.36	0.28
46年目	H 77	0.1157	91.3			2.36	0.27
47年目	H 78	0.1112	91.3			2.36	0.26
48年目	H 79	0.1069	91.3			2.36	0.25
49年目	H 80	0.1028	91.3	0.00	0.00	2.36	0.24
合計				324.77	273.33	118.18	37.09
単純事業費計				324.77		118.18	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 国道8号 米原ハイパス

様式-5

年次	年度 (保寿年)	総走行台中の年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)		割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類			全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	計		②×(A)
供用開始年次	H 22	0.99958	1.00025	0.99980	0.7026	91.3	61.48	9.20	7.87	78.56	55.19	5.98	4.20	0.76	0.54	88.29	59.93
1年目	H 31	0.99932	1.00164	1.00009	0.6766	91.3	61.46	9.20	7.88	78.53	53.06	5.97	4.04	0.76	0.52	85.27	57.61
2年目	H 33	0.99932	1.00164	1.00009	0.6486	91.3	61.42	9.22	7.89	78.52	51.07	5.97	3.88	0.76	0.50	85.25	55.38
3年目	H 34	0.99932	1.00164	1.00009	0.6246	91.3	61.37	9.23	7.90	78.51	49.04	5.97	3.73	0.76	0.48	85.24	53.24
4年目	H 35	0.99932	1.00163	1.00009	0.6006	91.3	61.33	9.25	7.92	78.49	47.14	5.96	3.58	0.76	0.46	85.22	51.18
5年目	H 36	0.99931	1.00163	1.00009	0.5775	91.3	61.29	9.26	7.93	78.48	45.32	5.96	3.44	0.76	0.44	85.20	49.20
6年目	H 37	0.99931	1.00163	1.00009	0.5533	91.3	61.25	9.28	7.94	78.47	43.57	5.95	3.31	0.76	0.42	85.18	47.30
7年目	H 38	0.99931	1.00162	1.00009	0.5314	91.3	61.16	9.31	7.97	78.44	41.88	5.95	3.18	0.76	0.41	85.17	45.47
8年目	H 39	0.99931	1.00162	1.00009	0.4936	91.3	61.12	9.32	7.99	78.42	38.71	5.94	3.05	0.76	0.39	85.15	43.71
9年目	H 40	0.99931	1.00162	1.00009	0.4746	91.3	61.08	9.34	7.99	78.41	37.21	5.94	2.93	0.76	0.38	85.13	42.02
10年目	H 41	0.99931	1.00162	1.00009	0.4564	91.3	61.04	9.35	8.01	78.39	35.78	5.94	2.71	0.76	0.36	85.11	40.39
11年目	H 42	0.99021	1.00032	0.99368	0.4388	91.3	60.44	9.35	8.01	77.81	34.14	5.88	2.58	0.76	0.33	83.80	38.84
12年目	H 43	0.99021	1.00032	0.99368	0.4220	91.3	59.85	9.36	8.01	77.22	32.59	5.82	2.46	0.76	0.32	83.80	37.06
13年目	H 44	0.99011	1.00032	0.99360	0.4057	91.3	59.26	9.36	8.01	76.64	31.09	5.77	2.34	0.76	0.30	83.15	35.36
14年目	H 45	0.99001	1.00032	0.99356	0.3901	91.3	58.67	9.36	8.02	76.05	29.67	5.71	2.23	0.74	0.29	82.51	33.74
15年目	H 46	0.98991	1.00032	0.99351	0.3751	91.3	58.08	9.37	8.02	75.46	28.31	5.66	2.12	0.74	0.28	81.86	32.19
16年目	H 47	0.98981	1.00032	0.99347	0.3607	91.3	57.49	9.37	8.02	74.88	27.01	5.62	2.02	0.73	0.26	81.21	29.29
17年目	H 48	0.98970	1.00032	0.99343	0.3468	91.3	56.89	9.37	8.02	74.29	25.76	5.55	1.92	0.73	0.25	80.57	27.94
18年目	H 49	0.98959	1.00032	0.99339	0.3335	91.3	56.30	9.38	8.03	73.70	24.58	5.49	1.83	0.72	0.24	79.92	26.65
19年目	H 50	0.98949	1.00032	0.99334	0.3207	91.3	55.71	9.38	8.03	73.12	23.45	5.43	1.74	0.72	0.22	79.27	25.42
20年目	H 51	0.98937	1.00032	0.99330	0.3083	91.3	55.12	9.38	8.03	72.53	22.36	5.38	1.66	0.72	0.22	78.62	24.24
21年目	H 52	0.98926	1.00032	0.99325	0.2965	91.3	54.53	9.38	8.03	71.94	21.33	5.32	1.58	0.71	0.21	77.98	23.12
22年目	H 53	0.98914	1.00032	0.99321	0.2851	91.3	53.93	9.39	8.04	71.36	20.34	5.27	1.50	0.71	0.20	77.33	22.05
23年目	H 54	0.98902	1.00032	0.99316	0.2741	91.3	53.34	9.39	8.04	70.77	19.40	5.21	1.43	0.70	0.19	76.68	21.02
24年目	H 55	0.98890	1.00032	0.99311	0.2636	91.3	52.76	9.39	8.04	70.18	18.64	5.16	1.36	0.70	0.18	76.04	20.04
25年目	H 56	0.98878	1.00032	0.99306	0.2534	91.3	52.16	9.40	8.04	69.60	17.64	5.10	1.29	0.69	0.18	75.39	19.10
26年目	H 57	0.98865	1.00032	0.99302	0.2437	91.3	51.56	9.40	8.05	69.01	16.82	5.04	1.23	0.69	0.17	74.74	18.21
27年目	H 58	0.98852	1.00032	0.99297	0.2343	91.3	50.97	9.40	8.05	68.43	16.03	4.99	1.17	0.68	0.16	74.09	17.36
28年目	H 59	0.98839	1.00032	0.99292	0.2253	91.3	50.38	9.41	8.05	67.84	15.28	4.93	1.11	0.68	0.15	73.45	16.55
29年目	H 60	0.98825	1.00032	0.99287	0.2166	91.3	49.79	9.41	8.05	67.25	14.57	4.88	1.06	0.67	0.15	72.80	15.77
30年目	H 61	0.98811	1.00032	0.99282	0.2083	91.3	49.20	9.41	8.06	66.67	13.89	4.82	1.00	0.67	0.14	72.15	15.03
31年目	H 62	0.98797	1.00032	0.99276	0.2003	91.3	48.61	9.41	8.06	66.08	13.24	4.76	0.95	0.66	0.13	71.51	14.32
32年目	H 63	0.98782	1.00032	0.99271	0.1926	91.3	48.01	9.42	8.06	65.49	12.61	4.71	0.91	0.66	0.13	70.86	13.65
33年目	H 64	0.98767	1.00032	0.99266	0.1852	91.3	47.42	9.42	8.07	64.91	12.02	4.65	0.86	0.65	0.12	70.21	13.00
34年目	H 65	0.98752	1.00032	0.99260	0.1780	91.3	46.83	9.42	8.07	64.32	11.45	4.60	0.82	0.65	0.12	69.57	12.38
35年目	H 66	0.98738	1.00032	0.99255	0.1712	91.3	46.24	9.43	8.07	63.73	10.91	4.54	0.78	0.64	0.11	68.92	11.80
36年目	H 67	0.98720	1.00032	0.99244	0.1646	91.3	45.65	9.43	8.07	63.15	10.39	4.49	0.74	0.64	0.11	68.27	11.24
37年目	H 68	0.98703	1.00032	0.99244	0.1583	91.3	45.05	9.43	8.08	62.56	9.90	4.43	0.70	0.63	0.10	67.62	10.70
38年目	H 69	0.98686	1.00032	0.99238	0.1522	91.3	44.46	9.44	8.08	61.97	9.43	4.37	0.67	0.62	0.09	66.98	10.19
39年目	H 70	0.98669	1.00032	0.99232	0.1463	91.3	43.87	9.44	8.08	61.39	8.98	4.32	0.63	0.62	0.09	66.33	9.70
40年目	H 71	0.98651	1.00032	0.99226	0.1407	91.3	43.28	9.44	8.08	60.80	8.55	4.26	0.60	0.62	0.09	65.68	9.24
41年目	H 72	0.98632	1.00032	0.99220	0.1353	91.3	42.69	9.44	8.09	60.22	8.15	4.21	0.57	0.61	0.08	65.04	8.80
42年目	H 73	0.98613	1.00032	0.99214	0.1301	91.3	42.09	9.44	8.09	59.63	7.76	4.15	0.54	0.61	0.08	64.39	8.38
43年目	H 74	0.98594	1.00032	0.99208	0.1251	91.3	41.50	9.45	8.09	59.04	7.39	4.10	0.51	0.60	0.08	63.74	7.97
44年目	H 75	0.98574	1.00032	0.99201	0.1203	91.3	40.91	9.45	8.09	58.46	7.03	4.04	0.49	0.60	0.07	63.10	7.59
45年目	H 76	0.98553	1.00032	0.99195	0.1157	91.3	40.32	9.46	8.10	57.87	6.70	3.98	0.46	0.59	0.07	62.45	7.23
46年目	H 77	0.98532	1.00032	0.99188	0.1112	91.3	39.73	9.46	8.10	57.28	6.37	3.93	0.44	0.58	0.07	61.80	6.87
47年目	H 78	0.98510	1.00032	0.99182	0.1069	91.3	39.13	9.46	8.10	56.70	6.06	3.87	0.41	0.58	0.06	61.15	6.54
48年目	H 79	0.98487	1.00032	0.99175	0.1028	91.3	38.54	9.47	8.10	56.11	5.77	3.82	0.39	0.58	0.06	60.51	6.22
49年目	H 80	0.98464	1.00032	0.99168		91.3	38.54	9.47	8.10	56.11	5.77	3.82	0.39	0.58	0.06	60.51	6.22
合計							2,615.95	468.81	401.36	3,486.12	1,153.65	246.72	255.72	35.36	26.36	3,776.43	1,250.96

箇所名: 国道8号 米原バイパス

便益の現在価値算定表 (残事業)

年次 (昭和)	年度 (平成)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)		割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				合 計 (億円)		
		乗用車類	貨物車類			乗用車類	小型貨物	普通貨物	計	①×(A)	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率係	
供用開始年次	H 22	0.99958	1.00025	0.99980		25.46	3.44	2.71	1.69	1.68	0.19	0.33	0.65	0.28	32.95	23.15
1年目	H 31	0.99932	1.00164	1.00009	91.3	25.45	3.45	2.71	1.68	1.68	0.19	0.33	0.63	0.27	32.94	22.39
2年目	H 32	0.99932	1.00164	1.00009	91.3	25.43	3.45	2.72	1.68	1.68	0.19	0.33	0.60	0.26	32.93	21.39
3年目	H 34	0.99932	1.00164	1.00009	91.3	25.42	3.46	2.72	1.68	1.68	0.19	0.32	0.58	0.25	32.92	20.56
4年目	H 35	0.99932	1.00163	1.00009	91.3	25.40	3.46	2.73	1.68	1.68	0.19	0.32	0.55	0.24	32.91	19.77
5年目	H 36	0.99931	1.00163	1.00009	91.3	25.38	3.47	2.73	1.68	1.68	0.19	0.32	0.53	0.23	32.90	19.00
6年目	H 37	0.99931	1.00163	1.00009	91.3	25.36	3.47	2.74	1.68	1.68	0.19	0.32	0.51	0.22	32.89	18.26
7年目	H 38	0.99931	1.00163	1.00009	91.3	25.35	3.48	2.74	1.68	1.68	0.19	0.31	0.49	0.21	32.88	17.56
8年目	H 39	0.99931	1.00162	1.00009	91.3	25.33	3.48	2.75	1.68	1.68	0.19	0.31	0.47	0.21	32.87	16.88
9年目	H 40	0.99931	1.00162	1.00009	91.3	25.31	3.49	2.75	1.68	1.68	0.19	0.31	0.45	0.20	32.86	16.22
10年目	H 41	0.99931	1.00162	1.00009	91.3	25.29	3.50	2.75	1.68	1.67	0.19	0.31	0.43	0.19	32.85	15.59
11年目	H 42	0.99930	1.00032	0.99968	91.3	25.28	3.50	2.76	1.67	1.67	0.19	0.30	0.41	0.18	32.84	14.99
12年目	H 43	0.99021	1.00032	0.99364	91.3	25.03	3.50	2.76	1.66	1.66	0.19	0.30	0.39	0.17	32.84	14.30
13年目	H 44	0.99011	1.00032	0.99360	91.3	24.79	3.50	2.76	1.64	1.64	0.19	0.30	0.37	0.17	32.82	13.64
14年目	H 45	0.99001	1.00032	0.99356	91.3	24.54	3.51	2.76	1.62	1.62	0.19	0.30	0.35	0.16	32.80	13.01
15年目	H 46	0.98991	1.00032	0.99351	91.3	24.30	3.51	2.76	1.61	1.61	0.19	0.30	0.33	0.15	31.79	12.40
16年目	H 47	0.98981	1.00032	0.99347	91.3	24.05	3.51	2.76	1.59	1.59	0.19	0.30	0.31	0.15	31.78	11.83
17年目	H 48	0.98970	1.00032	0.99343	91.3	23.81	3.51	2.77	1.58	1.58	0.19	0.30	0.29	0.14	31.77	11.28
18年目	H 49	0.98959	1.00032	0.99339	91.3	23.56	3.51	2.77	1.56	1.56	0.19	0.30	0.27	0.13	31.76	10.75
19年目	H 50	0.98949	1.00032	0.99334	91.3	23.32	3.51	2.77	1.54	1.54	0.19	0.30	0.26	0.13	31.75	10.25
20年目	H 51	0.98937	1.00032	0.99330	91.3	23.07	3.51	2.77	1.53	1.53	0.19	0.30	0.24	0.12	31.74	9.78
21年目	H 52	0.98926	1.00032	0.99325	91.3	22.83	3.51	2.77	1.51	1.51	0.19	0.30	0.23	0.12	31.73	9.32
22年目	H 53	0.98914	1.00032	0.99321	91.3	22.58	3.51	2.77	1.49	1.49	0.19	0.30	0.21	0.11	29.96	8.86
23年目	H 54	0.98902	1.00032	0.99316	91.3	22.34	3.52	2.77	1.48	1.48	0.19	0.30	0.20	0.11	29.95	8.47
24年目	H 55	0.98890	1.00032	0.99311	91.3	22.09	3.52	2.77	1.46	1.46	0.19	0.30	0.19	0.10	29.94	8.07
25年目	H 56	0.98878	1.00032	0.99306	91.3	21.85	3.52	2.77	1.45	1.45	0.19	0.30	0.18	0.10	29.93	7.69
26年目	H 57	0.98865	1.00032	0.99302	91.3	21.60	3.52	2.77	1.43	1.43	0.19	0.30	0.17	0.09	29.91	7.33
27年目	H 58	0.98852	1.00032	0.99297	91.3	21.35	3.52	2.77	1.41	1.41	0.19	0.30	0.16	0.09	28.89	6.98
28年目	H 59	0.98839	1.00032	0.99292	91.3	21.11	3.52	2.77	1.40	1.40	0.19	0.30	0.15	0.08	28.89	6.65
29年目	H 60	0.98825	1.00032	0.99287	91.3	20.86	3.52	2.78	1.38	1.38	0.19	0.30	0.14	0.08	28.82	6.34
30年目	H 61	0.98811	1.00032	0.99282	91.3	20.62	3.52	2.78	1.37	1.37	0.19	0.30	0.13	0.08	28.76	6.03
31年目	H 62	0.98797	1.00032	0.99276	91.3	20.37	3.52	2.78	1.35	1.35	0.19	0.30	0.12	0.07	28.70	5.75
32年目	H 63	0.98782	1.00032	0.99271	91.3	20.13	3.53	2.78	1.33	1.33	0.19	0.30	0.11	0.07	28.64	5.48
33年目	H 64	0.98767	1.00032	0.99266	91.3	19.88	3.53	2.78	1.32	1.32	0.19	0.30	0.10	0.07	28.58	5.21
34年目	H 65	0.98752	1.00032	0.99260	91.3	19.64	3.53	2.78	1.30	1.30	0.19	0.30	0.10	0.06	28.51	4.97
35年目	H 66	0.98736	1.00032	0.99255	91.3	19.39	3.53	2.78	1.28	1.28	0.19	0.30	0.09	0.06	28.44	4.73
36年目	H 67	0.98720	1.00032	0.99249	91.3	19.15	3.53	2.78	1.27	1.27	0.19	0.30	0.08	0.06	28.37	4.50
37年目	H 68	0.98703	1.00032	0.99244	91.3	18.90	3.53	2.78	1.25	1.25	0.20	0.30	0.08	0.06	28.30	4.28
38年目	H 69	0.98686	1.00032	0.99238	91.3	18.66	3.53	2.78	1.24	1.24	0.20	0.30	0.07	0.05	28.23	4.08
39年目	H 70	0.98669	1.00032	0.99232	91.3	18.41	3.53	2.78	1.22	1.22	0.20	0.30	0.07	0.05	28.16	3.88
40年目	H 71	0.98651	1.00032	0.99226	91.3	18.17	3.53	2.79	1.21	1.21	0.20	0.30	0.06	0.05	28.09	3.69
41年目	H 72	0.98632	1.00032	0.99220	91.3	17.92	3.54	2.79	1.19	1.19	0.20	0.30	0.06	0.05	28.02	3.51
42年目	H 73	0.98613	1.00032	0.99214	91.3	17.68	3.54	2.79	1.17	1.17	0.20	0.30	0.05	0.04	27.95	3.34
43年目	H 74	0.98594	1.00032	0.99208	91.3	17.43	3.54	2.79	1.15	1.15	0.20	0.30	0.05	0.04	27.88	3.18
44年目	H 75	0.98574	1.00032	0.99202	91.3	17.19	3.54	2.79	1.14	1.14	0.20	0.30	0.05	0.04	27.81	3.03
45年目	H 76	0.98553	1.00032	0.99195	91.3	16.94	3.54	2.79	1.12	1.12	0.20	0.30	0.04	0.04	27.74	2.88
46年目	H 77	0.98532	1.00032	0.99188	91.3	16.70	3.54	2.79	1.11	1.11	0.20	0.30	0.04	0.04	27.67	2.74
47年目	H 78	0.98510	1.00032	0.99182	91.3	16.45	3.54	2.79	1.09	1.09	0.20	0.30	0.03	0.03	27.60	2.60
48年目	H 79	0.98487	1.00032	0.99175	91.3	16.21	3.54	2.79	1.07	1.07	0.20	0.30	0.03	0.03	27.53	2.47
49年目	H 80	0.98464	1.00032	0.99168	91.3	15.96	3.54	2.79	1.06	1.06	0.20	0.30	0.03	0.03	27.46	2.35
合 計						1,083.35	175.55	136.34	1,397.24	463.23	71.72	33.13	12.11	5.86	1,448.54	481.30

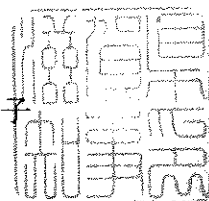




滋 道 第 5 2 9 号  
平成22年(2010年) 7月 7日

国土交通省  
近畿地方整備局長 殿

滋賀県知事 嘉田 由紀子



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る  
対応方針（原案）の作成に係る意見照会について（回答）

平成22年6月28日付け国近整企画第11号で照会のありました標記について、  
下記の通り回答します。

記

照会のありました2事業とも対応方針（原案）として【事業継続】とされている  
とおり、事業効果の早期発現のため、さらなる整備促進をお願いしたい。

なお、事業推進にあたっては進捗のための十分な予算の確保、並びに徹底したコ  
スト縮減に取り組んでいただきたい。

